

# ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2024年7月19日時点)

➤ **露軍が各正面で攻勢を強め、ウクライナ全土に対するミサイル・無人機攻撃を継続する一方、ウクライナ軍は火砲や砲弾、防空ミサイルなどの不足に直面する中で防御戦闘を継続**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: 死者約12万人、負傷者約18万人 (NYT23年8月18日)

: 死者約18万人 (ゼレンスキー大統領24年2月25日)

: 死傷者50万人以上 (英国防省24年5月31日)

「ウ」軍: 死者約7万人、負傷者約12万人 (NYT23年8月18日)

: 死者3.1万人 (ゼレンスキー大統領24年2月25日)

「ウ」市民: 死者10,000人以上、負傷者1万8,500人以上 (UN23年12月4日)

- 米戦争研究所 (ISW) は、「ウ」軍が、**西側支援の前線到着**により、前線の重要地域を安定させており、**ハルキウ州北部**や**ルハンシク州クレミンナ方面**で5月中旬以降、限定的ながら戦術的に重要な反撃を行っている指摘 (7月12日)
- 露国防省は、**ドネツク州ウロジャイネ村を占領**し、整地及び地雷除去を実施していると発表。「ウ」メディアは、「ウ」作戦・戦略編組部隊「ホルティツァ」報道官が**ウロジャイネから撤退**した旨述べているほか、同拠点について、23年に「ウ」軍が反転攻勢で解放した村であると報道 (7月14日、18日)
- 「ウ」軍情報総局は、**ポクロウスク、トレツク、ハルキウ**方面で、露軍の活発な活動が確認された旨発表 (7月17日)

- 英国防省は、**24年5月及び6月**における**露軍平均死傷者数**が、それぞれ**一日あたり1,262人及び1,163人**であるほか、**この2か月で7万人を超える兵力を喪失**と発表 (7月12日)
- 「ウ」国防省は、14日の時点で**約400万人**が軍への個人情報登録を完了したと発表 (7月14日)
- ゼレンスキー大統領は、「ウ」を**完全にカバーする防空能力**を構築するという観点では、「**ペトリオット**」防空システムが**25基**必要である旨発言 (7月15日)
- 「ウ」シュミハリ首相は、「ウ」国営企業「ウクオポロンサービス」とチェコの弾薬メーカー「セリエ・アンド・ベロット」が「ウ」に弾薬工場を建設すると発言 (7月16日)
- 露**ベルゴロド州**知事は、7月23日以降、**状況が極めて厳しい14集落**(いずれも「ウ」国境沿いに位置)への**立ち入りを制限**すると発表 (7月16日)
- 「ウ」メディアは、「ウ」情報総局関係者によれば、以前は露が約7万発の弾薬を使用すると、「ウ」は**1万発**の弾薬を使用していたが、現在は「ウ」が**1.5万発**、露が**4.5万発**の弾薬を使用しているほか、露は**1日あたり約1,300機**のFPVDローンを使用も、「ウ」は**より多く使用**と報道 (7月16日)



- 「ウ」メディアは、「ウ」治安当局が**無人機**で、**露南部ロストフ州**に所在する**石油貯蔵施設を攻撃**し、同施設では大規模な火災が発生したと報道 (7月13日)
- 「ウ」軍総司令官は、「ウ」軍が、**ドネツク州**に所在する露軍の**地对空ミサイルシステム「S-300」**を攻撃し、**レーダーと発射機に損傷を与えた**とした上で、「**露の防空能力を体系的に破壊し続け、攻撃機を首尾よく利用するための好条件を作り出している**」と表明 (7月16日)

- 主要都市 (下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点 (接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が奪還した地域

国土院標準地図を加工

資料源: ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等